

建築 と 社会

ARCHITECTURE
and SOCIETY

2 | NO.1079 | 2012
日本建築協会

- 特集予告
- 3月号／東海支部特集
- 4月号／第18回会員作品「私の空間作法」

印刷 2012年1月25日
発行 2012年2月1日
発行人 社団法人日本建築協会
発行所 社団法人日本建築協会
大阪市中央区大手前1-7-31
電話 06-6946-6981
印刷所 株式会社 中島弘文堂印刷所
定価 1200円(税込)

©「建築と社会」誌の記事の無断転載を禁じます。

特集●今、私が思う『和』

●総論		
伝統的な民家と町並みに見る「和」の文化—緩やかにつなぐ共存性—		
●中川 等		10
●各論		
真の日本建築としての『和』 ●吉村篤一		14
私の作品と作風 ●竹原義二		16
亀屋町萬年荘「和」のくらし ●荒川朱美		18
ジャパニーズウイスキーと『和』 ●大門敏彦		20
インタビュー ものづくりの人 ●小泉 誠／聞き手 黒柳 亮		22
「和」のおもてなし 無何有スタイル ●中道幸子		24
会告	第11回読者と選ぶ「建築と社会」賞のためのアンケート回答募集	1
種々雑感	—会社人生の中で思う、努力とは— ●足高晴夫	2
作品作風	ケントク本社ビル	4
3.11関西から	阪神・淡路大震災の経験から ●森崎輝行	6
のメッセージ		
gallery	ものづくり精神の展開 ●田中安夫	8
設備の頁	E V車の充電設備のこれから ●池内順子	27
法令コーナー	「みどりの風を感じる大都市・大阪」の実現に向けて ～みどりの風促進区域制度～ ●重光孝保	28
関西の建築界	松本浩作 ●中村圭祐	30
群像		
再読	京都会館 ●松隈 洋	31
関西近代建築		
Information	第11回 村野藤吾建築設計図展—新出資料に見る村野藤吾の世界—。2011年度 京都工芸繊維大学大学院 建築設計学専攻 第7回修了制作展。『住宅の設計監理50の心得』。第301回コンクリートセミナー コンクリート構造物の高耐久化と高延命化を目指して。平成24年〈春季展〉千家名物とその周辺—利休・少庵・宗旦の茶道具、京都市コレクション展 第2期 模様をめぐる。麗しき日本の美—祈りのかたち—。生誕100年記念 伊藤清永展—華麗なる女性美の表現—。解剖と変容：ブルニー&ゼーマンコヴァー チェコ、アール・ブリュットの巨匠。「草間彌生 永遠の永遠の永遠」	35
月間の動き	平成23年12月	37

今月の表紙

作品：國府理 撮影：豊永政史 協力：アートコートギャラリー



Mental Powered Vehicle

2006年／自動車、FRP、モーター、航空機部品、テルミン、他／240×130×300 cm

スポーツ中継で出走を待つアスリートが「120%の力を出す」と言っていた。私は、その+20%の力とはいったい何なのだろう、と思った。念じるようにハンドルに手をかざせばプロペラが回って走り出すこのクルマは、そんな人間の意識の何処から出てきて何処に消えるのかわからないエネルギーの在り処を思いながら作った。(國府)